

WUB Tokyo NEWS

No. 17 2018.6.20

発行 / WUB 東京 広報委員会

発行責任者 / 長嶺 爲泰

WUB 東京 連絡先

〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-38-8-401

昭和生化学株式会社 内

FAX 020-4623-5326

URL <http://wubtokyo.com>

E-mail mail@wubtokyo.com



INDEX — WUB設立20周年・第21回 WUB世界大会—

- 新年度の総会報告—WUB東京 副会長 上原永大
- 会長退任のご挨拶—WUB東京 顧問 今井恒子
- WUB 設立 20周年と第21回 WUB 世界大会を振り返って—WUB ネットワーク 事務局長 国吉真理子
- ハワイ大会の感想 1—WUB 東京 理事 西初恵
- ハワイ大会の感想 2—WUB 東京 理事 玉置美恵子
- WUB ネットワーク スティーブ・喜舎場・ソンプレロ会長 講演—WUB 東京 理事 土田弘幸
- WUB東京 フラッシュバック(17年1月~18年5月)
- 情報発信掲示板
- 新入会員紹介 / ルイス高原氏を偲んで / 編集後記

新年度の総会報告

WUB 東京の平成30年度総会が5月24日、銀座7丁目の銀座クラシックホールで開催されました。総会では、役員任期の終了にともなう新役員及び理事の体制が提案され承認がなされました。今期の大きな特徴ですが、平成30年度においては「会長職を空席とする」ということです。役員及



2018年度総会参加の皆さん

WUB東京 副会長 上原 永大

び理事全員で協力しながら運営を担っていくことにいたしました。今期の役員及び理事については次の通りです。名誉会長:長嶺爲泰氏(兼会計担当)、副会長(兼会長代行):大城友宏氏、平良智広氏、上原永大、事務局長:土田弘幸氏(新任)、理事:上原秀樹氏、金城駿氏、国吉真理子氏、高宮城悟氏、名城邦彦氏、西初恵氏、美崎太洋氏、屋良朝男氏、嶺山圭一氏、玉置美恵子氏(新任)、比嘉孝氏(新任)、比嘉正英氏(新任)、監事:三島康裕氏、顧問:重田辰也氏、具志堅毅氏(沖縄タイムス東京支社長)、宜保靖氏(琉球新報東京支社長)今井恒子氏(新任)。



また、ブラジルで開催される第22回 WUB 世界大会、ブラジル移民110周年記念行事への参加、会員間での交流促進、KOI(関東沖縄 IT 協議会)を始めとする沖縄系他団体との交流促進、WUB 東京設立20周年記念事業などについての計画が発表されました。

WUB東京会長、2期四年の任期を終えて

2014年5月24日のWUB東京総会にて会長に就任してから、早や4年が経ちました。振り返ると、2014年8月に開催されたポリビア沖縄移民60周年記念式典、ペルー(リマ)で開催された第18回 WUB 世界大会及び第3回世界のウチナンチュ会議、2016年10月に沖縄にて開催された第6回世界のウチナンチュ大会、第20回 WUB 世界大会、2017年9月にハワイにて開催されたWUB創立20周年記念祝賀会、第21回 WUB 世界大会に参加し、WUB創設者のロバート仲宗根氏や WUB ネットワーク、WUB23支部の各会長の皆さんとのネットワーク理事会での意見交換、交流が図れたことは何ごとにも代えがたい有意義な時間となりました。

記憶に残るのは2014年8月19日、ペルー(リマ)のネットワーク理事会で『沖縄“平和経済”宣言』が採択されたことでした。WUBは世界平和を希求し、国際的ネットワークの構築とビジネス活動の促進、それぞれの国や地域の経済発展や文化や考え方を尊重し人類みな兄弟(いちゃりばちよーで)で活動していく沖縄スピリット満載のチームなんだということが再確認出来たことでした。現在、政治経済や世の流れが、「自分が一番!」と他者を慮ることもなく、拝金至上主義が世界中に蔓延り殺伐とした時代となっています。今こそ、WUBが提唱する『沖縄“平和経済”宣言』を世界中の

WUB東京 顧問 今井 恒子

人々に広げ、WUBの果たす役割で人々が幸せになれるよう活動をしていければと思っています。



さて、今年のWUB東京の役員改選では新会長を選出することが出来ませんでした。長嶺名誉会長、大城副会長及び理事の皆さんからも3期目続投の依頼が再三にわたり御座いましたがお引き受けすることが出来ず心苦しく申し訳なく思っております。会長を引き受けた当初より2期四年と決め本業が疎かにならないように必死に務めて参りました。また、後継者を育てていくという目標もあり私にとっては、これからの2年がとても大事な時期となっております。理事の皆さんや会員の皆様への期待にお応えすることが出来ず申し訳ございません。

ですが、今年一年は、WUBネットワークにおいてアジア担当副会長の役割もごさいます。また、WUB東京においては顧問という立場で活動して参りますので、今後とも宜しくお願いいたします。最後になりますが、これまでの4年間を支えて下さった理事の皆様、会員の皆様に心よりお礼申し上げます。引き続きWUB東京の活動にご協力ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

WUB設立20周年と第21回 WUB世界大会を振り返って

2017年9月1日、WUB設立20周年を祝うハワイ大会は、WUB誕生の地、ホノルルで開催されました。大会のテーマは Huki Lau- “Working the Net Together” (WUBここにあり。たげーにちばらな!)。テーマはハワイのアロハ



到着後カメハメハ王決戦の地ヌアヌバリ展望台体験

スピリットと沖縄のいちゃりばちョーでー(一度合えば皆兄弟)につながる、一つの大きな家族として助け合う、という精神を反映しています。

この特別な機会を各地から集まった WUBファミリー、友人たちとともに祝えたことは素晴らしい思い出となりました。

この日を迎えるまで、スティーブ・ソンプレロ WUB ネットワーク会長、ジョン 渡口 WUB ハワイ会長を中心として、WUB ハワイのみなさんが適材適所、綿密に時としておおらかに大会を形作っていく様子は、WUB ハワイの推進力と忍耐力、また互いへの信頼を間近で見ることができ、準備段階から参加できたことに深く感謝しています。



二階に向かってマハロ! 東西センター日本庭園にて

今回の 20 年記念と 世界大会全般を通して強く印象に残ったことがいくつかありました。まず、歴代会長が紡いだ WUB 誕生ストーリーです。大会開会式では歴代 WUB ネットワーク会長が各 10 分程のスピーチを行いました。それぞれ当時の状況は違ったものの、国際的なウチナンチュネットワークの構築と



WUB ネットワーク歴代会長の皆さん

いう志は一つ。チャーターメンバーの情熱やロマンが WUB 誕生の原動力であり、今も変わらずポジティブで好奇心溢れる彼らの 20 年前の様子が目に浮かぶようでした。また、ハワイ東西センター、りゅうぎん国際化振興財団ほか多くの方々が、当時未知数だった WUB を支援して下さったことに改めて感謝の思いを抱きました。

20 年の節目にあたり、大会前日に開催された WUB ネットワーク理事会では、WUB20 年の総括と今後の展望につ

WUB ネットワーク 事務局長 国吉 真理子

いて意見交換をしました。これまでの実績として日本、ハワイ、北米、南米に在住するウチナンチュと信頼のネットワークを構築できたことがまず挙げられました。今後 WUB をどのように継承していくかという議論の中で、これまでのビジネスネットワークに加え、次世代の交流促進を期待する声が多くあり、WUB に求められる役割がストレッチしていると感じました。



ネットワークを継承するために、まず身近な次世代である会員の子供たちの参加を促すこと。広く世界で学び働くウチナンチュの存在を知ることにより、将来は自国の中だけにあるのではなく、WUB が彼らの視野と選択肢を広げるきっかけになれるのではないかと。また、南米の支部からは、若い世代に日本、沖縄でインターンシップなどを経験する「Opportunity (チャンス、好機)」を WUB ネットワークを活用し実践できないかとの意見もありました。

20 年前に理想とした世界に広がるウチナンチュのネットワーク構築は、多くの関係者の努力があり、顔が見える信頼の輪として成長したと思います。徐々にではありますが、WUB の各支部間で様々な交流も進んでいます。WUB のチャレンジはまだ続きますが、20 年間で培われたネットワーク

を活かしたプロジェクトの提案や WUB 奨学生など、経済・文化・人的交流は、今後も継続発展していくことと思います。

2012 年からネットワーク事務局長になり、これまで各地の WUB と繋がりが深くなったことに感謝しています。事務局長として活動する中で指針とするのは 2014 年に採択した『沖縄“平和経済”宣言』です。すぐれたソフトパワーである世界のウチナンチュのネットワークを活かした国際的な経済・文化・人的交流発展の一助となれるよう、微力ですがお役に立てれば嬉しいです。



ネットワーク理事会終了!

ハワイ大会の感想 1

この度、WUB20周年記念式典、及び WUBネットワーク第21回世界大会 in ハワイに参加させて頂きました。

私は WUB 東京の理事という大役をおおせつかつているにも関わらず、今まで仕事でなかなか理事会にも参加できない状況が続いていました。今回の世界大会だけは「何が何でも参加するぞ」と、強い意志で早くから参加を決めていたのですが、ギリギリに調整がつかなくなり、ハワイに到着したのは1日遅れでした。不安を抱えたまま、空港から1人、バスで移動する中、なんとバスの運転手さんから「明日より沖縄



各地から参加の皆さんと「ハイチーズ」

のイベントがあるのでぜひ行ってください」と勧められたのです。予定通り着いていたら、この言葉は聞けなかったかもしれません。ハワイにおけるこの大会の盛り上がり、実感したひとときでした！

そして WUB 設立20周年記念祝賀会には、東京からの参加者数名と共に浴衣を着て出席。こちらはご出席の皆さんに大変喜ばれ、浴衣をきっかけに多くの方から声をかけて頂き、あらゆる方面の方々と交流を持つことができました。WUBのネットワークを通して、世界の方々と繋がることのできる喜び、そして楽しさを肌で感じることができた数日間でした。



WUB 東京 理事 西 初恵

ハワイ大会の感想 2

初めてのハワイが WUBの世界大会及び 20周年記念式典への参加だったことは、私にとってとても意義深く感動の



6日間でした。世界各国から参集した素晴らしい方々から得た感動の数々はプライベート旅行ではあり得ない貴重な事尽くしでした。記念式典で代々

の会長さんたちのご講演を拝聴し WUB20年の歴史の深さ、世界中のうちなーちゅの絆の強さを痛感。そして企業訪問や沖縄フェスティ

バルでの沖縄出身の2世、3世たちがハワイ経済界でのビッグなご活躍に沖縄魂を感じました。またワークショップでのレイ作り、優美に踊る先生方に手ほどきを受けたフラダンスを懇親会で踊った国際交流も楽しい思い出になりました。大都会でありながら街中に高い樹木が聳え立ち、その先に広がる青い空、空気が爽やかでなんとも心地良い気が全身に充足されるのを体感。ワイキキの浜辺でただゆったりと蒼い海を眺めながらいつかハワイに住みたいと妄想を抱いた時間も満喫することもできました。



WUB 東京 理事 玉置 美恵子

WUB ネットワーク スティーブ・喜舎場・ソンプレロ会長 講演

2017年10月25日(水)、浜松町にあります沖縄ツーリスト(株)会議室にて、来日されましたソンプレロ会長をお招きし講演していただきました。40名を超える参加者の



ビルとビール それがキーワード

の印象です。昨年、参加させていただいた WUB ハワイ大会でも見事にホスト役を務められ、参加された WUB メンバーの心に残る大会へ導かれた姿が思い浮かびました。今回の講演の中でもソンプレロ会長の謙虚な姿勢、すべての出来事に感謝の気持ちを持つことの大事さが伝わる素晴らしいお話を拝聴させていただきました。不動産経営者としてバブル崩壊、リーマンショックとご苦労が多い中、自分を信じ、奥様を思って乗り越えた事さえ

もユーモアたっぷりに話をして会場を沸かせていただきました。また、ハワイ大学の MBA でビールビジネスを研究し、もう一度ハワイの地にビールを復活させたいと起業した『アロハビール』もハワイのビール市場で第3位まで上り詰めた経営判断も素晴らしいの一言であります。

ともかくにも講演中は笑い声が絶えず、終始和やかな雰囲気です。ソンプレロ会長の流暢なお喋りで講演は惜しまれながら終了しました。ハワイを代表する企業経営者が沖縄スピリットを大事にしていること、WUBメンバーとして本当に嬉しく誇らしい気持ちになりました。「WUB が一番好き」とおっしゃったソンプレロ会長に、心より御礼申し上げます。



みんなそろって ALOHA!

WUB 東京 理事 土田 弘幸



2017年(1月) 今井恒子会長がWUB ネットワークアジア担当副会長に就任。国吉真理子事務局長がWUB ネットワーク事務局長に再任。



(5月) 24日/WUB 東京総会(銀座クラシックホール)

(6月) 15日/関東沖縄IT 協議会総会へ参加。

(8月) 25日/お座敷列車、品川発の恒例のミステリーツアー。

30日/ハワイにてWUB ネットワーク理事会。



31日/ハワイ企業訪問ツアー。

(9月) 1日/第21回WUB 世界大会(ハワイ大学東西センター)。WUB 設立20周年記念祝賀会(ハワイ日本文化センター)。

WUB 東京 フラッシュバック (17年1月~18年5月)

2~3日/オキナワ フェスティバル参加(カピオラニ)。

(10月) 25日/WUB ネットワーク会長 スティーブ・ゾンブレロ氏の講演会、ハワイの不動産開発やアロハビール誕生秘話で大いに盛り上がりしました。

(12月) 5日/恒例となった関東沖縄IT 協議会との合同忘年会。



2018年(5月) 24日/WUB 東京総会は、今年も銀座クラシックホールで開催しました。



■新入会員紹介

●**桐田 咲智代さん** 皆さま初めまして! 母が名護出身のフリーアナウンサー桐田咲智代です。昨年まで産経新聞 SankeiBiz / FujiSankei business i. の沖縄地域経済コラムを6年間担当しておりました。現在は、CSスカイAで新体操番組のMCをしながら、東海大学「マスコミ講座」講師、実家の本格的茶室&茶道体験施設「笹桐庵(恩納村)」の運営をしております。海外では、(株)MSQUAREで『Okinawa Triple Turmeric+』を商品開発し、全米で発売しています。(Walmart・Kroger・Amazon等)東京と沖縄、さらに世界に繋がる仕事がしたい!!とずっと願っておりました。今後は、WUB東京会員皆様のご支援とネットワークの中で、さらに精進していけたら幸いです。どうぞ皆様「ゆいま〜る」で、ゆたしく願い申し上げます。



情報発信 掲示板

●**新城 嘉光さん** 今帰仁村出身の新城嘉光です。1972年3月に上京、学生生活を終え海外で通信インフラを構築する会社に就職。アフリカ、中近東、東南アジアの開発途上国にて多数のプロジェクトに関わりました。その後、IT業界へ転身、複数のグローバル企業に勤務後、ヘッドハンター職を経て2018年4月から、AIテクノロジーのスタートアップDataRobot社に入社、現在に至っています。趣味はスポーツと読書、毎週土曜日の午前中はジム、午後はテニスコートに立っています。これまで、海外の至る所で多方面に渡って活躍されているウチナンチュを見て誇りに思い、大きな励みになっています。今回、WUB東京の一員になれウキウキしています。何らかの形でお役に立てればと思っていますので、よろしく願いいたします。

●**成尾 恒一郎さん** 皆様初めまして、チーム33インサイトの成尾恒一郎と申します。私は人と人をつなぐ“コンビネーター(結合子)”という新業態を提案しております。デジタルブックの出版や、日本の地域まちおこし協力隊の支援、点字名刺の面白さ紹介等多岐にわたって様々な土地や仲間たちを結びつけるきっかけを作る活動を行っていきたく思います。宜しく願いいたします。



■ルイス高原氏を偲んで



この度、3月11日にルイス高原氏(左写真)が、リマ市郊外にあるご自宅の庭園にて不意の事故によりご逝去されたとのペルー沖繩県人会からの訃報に大きなショックを受けました。心から哀悼の意を表

します。高原氏は2006年1月にペルー国リマ市にて開催された第10回WUB世界大会の大会実行委員長を担われ、大会終了後の2月2日に私達WUB東京メンバー多数をご自宅にお招きくださり心温まる手厚いおもてなしをいただきました。3千本以上の盆栽が並ぶ素晴らしい広大な庭園を鮮明に覚えて



ています。ペルー二世の高原氏は流暢な日本語を話され、私自身が南米育ちの為、お互いにラテン文化を知っているの信頼関係の絆が深まり、以後、毎年の様に世界各地で開催されたWUB世界大会において親しく集いました。また、『第18回WUB世界大会ペルー2014・第3回世界沖繩県人会大会』の時はWUBペルー並びにペルー沖繩県人会両方の会長を担われており中心的役割を果たされ、ペルー在住の沖繩関係者及び日系人はもとより世界各地からのWUB関係者並びに県人会メンバー大多数の参加のもと、華々しく大成功を取った事はご承知のとおりです。公職退任後は、これから残りの人生を家族と共に心豊かに過ごしたいと語っていただけに誠に残念です。命の尊さ、「命ドウ宝、健康第一」を改めて感じています。合掌。(長嶺爲泰・オスカル)

●**編集後記**
今号はこれまでの「えーく」とはいくつか違うところがありますが、おわかりになりますでしょうか?まずは、紙が変更されてます。でも、あと1つ特徴的なところが変わっています!分かった人はお知らせください(^^)/ (永大)

会員の皆様からの近況報告やイベントや商品等の告知、ご意見等をお待ちいたしております。どしどしお寄せください。